

eat  
eat  
R18



eat  
eat  
R18



こんにちは♥  
この度はお手に取って下さりありがとうございます♥  
8月にスマイルプリキュア本を発行して  
更に9月にも、もう1冊！という流れになりました  
カラフルで可愛い5人を描けて幸せです♪  
それではスタートです♪





うん  
だつてわたし...  
すぐ泣いちゃうし

エイプリルフールの  
時もだけど  
肝心なところ  
で上手く  
話せなくなったりするし...



えっ?  
引っ込み思案を  
直したい?



そんなに気にしなくて  
いいと思おたしよ?  
あの時はわたしも  
悪かったし

それね  
含めて大好きな  
やよいちゃんだもん!



何か  
困り事クル?  
大丈夫♪  
キャンディに  
まかせるクル♪

夜にもう一度  
集まるクル♪  
プリキヌアガ癒えは  
どんな事でも  
解決クル♪



あ...ありがとう  
わたし!!

ずっと明るい  
みゆきちゃんに  
撞れてたの

それで...  
よかったら相談に  
乗ってほしいなって

そっからだったら  
何かいい方法  
一緒に考えてみようか

クル?

……その日の夜

あ……あの……きゅ……今日は  
わたしの為にたくさんの方が  
集まって下さって  
あ……ありがとうございます

いきなり  
迷い込んで  
驚いたけど  
最高についてるな

だなー  
プリキユアを好きに  
し放題なんだから？

へへっ  
いつでも準備オッケー

恥ずかしい事に  
引っ込み思案が  
直るんじゃないかって

涙浮かべてる顔とか  
超そそられる

分かる分かる  
いちめたくなるよな

前置きはいいからさー  
とつとと始めようぜ？

マジかよー  
やっぱ可愛いなあ

そ……それで  
お友達も  
協力してくれて……

はっ……はい  
そ……その……  
よ……よろしくお願いします





お?れいかちゃんは積極的だなー

気持ちいいな舌使い上手いね

お心でちんぽもぎもぎして勃起おちんぽの完成です

おちんぽが返事をしてくれるみたいですよ

この年でこんなにドスケベとか将来心配だな

こんな濡らしてチンポ見えてるよーな

興奮してるの丸分りだな身体は正直つてヤツか

あつれー?なおちちゃんフェラしながらとろとろに濡れちやってるよ?

れいかちゃん  
ナイスバディだね

お着物を着るときは  
邪魔になるので  
いつも気にしてるんです

だから  
そう言ってもお断り  
嬉しいです

すげー！  
でけえー！

んっ♡  
いっばい♡  
射精で……る

けほっ

はっ♡  
はっ♡

濃くてすっごい味……  
苦いのにな、キドキ

おっ♡  
はっ♡  
はっ♡

次は俺な  
まだまだ  
たくさん待つてるよ  
さっさとごっくんして  
次のチンポいこうな

おっ♡  
次はこっちな！

おっ♡

ゴックン





泣かないで  
やよいちゃん

やよいちゃんは  
ひとりじゃないよ

ひとりが恥ずかしいなら  
一緒に楽しんで  
一緒に気持がよくなるよ...

それしてみんなで  
ウルトラハッピーに  
なっちゃおう♡

やよいちゃん  
やよいちゃん

あーん

あーん

とろ...

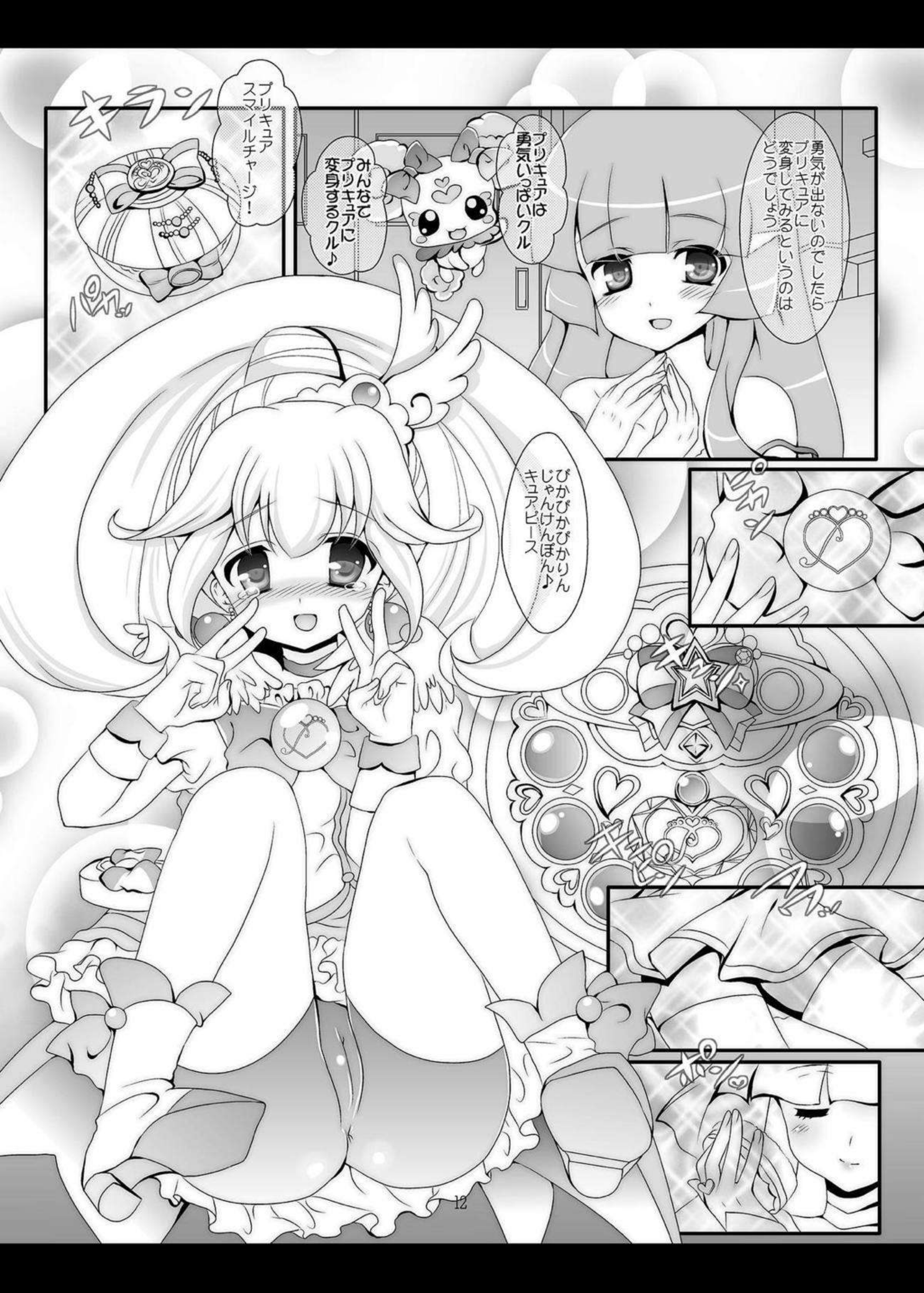
あーん

みゆきちゃん...

あーん  
あーん  
あーん  
あーん

は...は...は...  
わたしは...  
頑張ります!  
頑張ります!  
頑張ります!  
頑張ります!





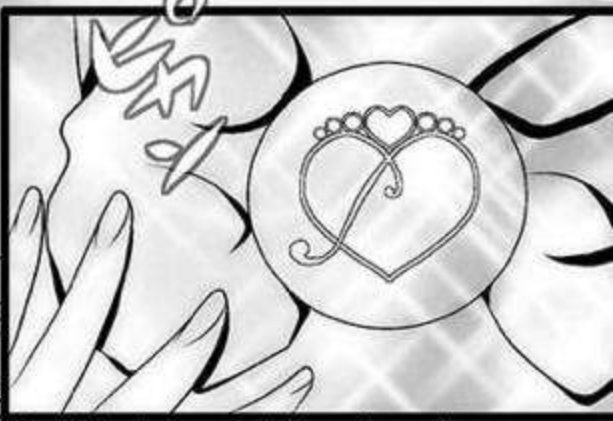
勇気が出ないのでしたら  
プリキュアに  
変身してみるといっのは  
どうでしょう

プリキュアは  
勇気いっほいクル

みんなと  
プリキュアに  
変身するのクル

プリキュア  
スマイルチャージ!

ぴかぴかぴか  
ぴかぴか  
キュアピース



やっと話終わった？  
待ってだよ  
やよいちゃん

えっと…  
お…御待たせ  
しました

せつかく  
変身してくれたから  
キュアピースって  
呼んだ方がいいかな

お好きに  
呼んで  
ください

クキ

ピースも  
他のみんなみたいに  
口で出来るかな？

ふあ…ふあ…  
がんばりまっせ…

たどたどしく  
舐めてる姿が  
また一段と可愛いな

ピース  
次俺の啜えてよー

ビューティーの乳首  
こりこりに勃起して  
感じてるんだろ？

あ…ん…はい…  
だっ…こ…んなにしたら  
身体の奥が  
熱くなってしまうよ

触るだけで満足ですか？  
もっ…わたしの身体  
味わってみたくないですか？

ビューティーからのお誘いを  
断るわけないだろ  
たっぷり堪能させてもらっせ

うわー  
やわらけー

は…ん…  
あ…ん…



それにしても  
エロイ乳首だな

はぁ  
はぁ

なあ  
どう触られるのが  
好き?

ひあああ  
ひあああ

この反応見れば  
答えは簡単だろ  
どれも簡単な  
気持ちいいつてな

あ...ふああん  
エッチな...ん  
女の子は  
お嫌いですか?

嫌いなわけ無い  
大好きだよ  
今日はたくさん  
可愛がつてやるからな

んっ...ふ...はぁ  
ありがとございませ  
期待で余計に  
感じちゃいます

ビニーライーは  
積極的なんだな

ん...はぁ

早く俺も触りて  
これだけあれば  
パイズリ出来るだろ

おいかちゃんの  
おっぱいでパイズリ  
最高だろうな

おいおい  
マーチすごいな

ん...  
ふああ

ザーメンまみれの  
出来上がりー♪

この状態でも  
ちやんと  
しきつてるのが凄いな

射精る...!  
なおちゃん飲んで!

は...ひあ  
ざーめん  
おいひいん

はぁ  
はぁ

凄...身体も  
熱い...液体  
も...のど  
熱い...のど  
も...のど  
熱い...のど  
も...のど



みんながこんな  
わたしの為を思って  
くれたの、私も  
だからわたしも  
それに答えなきゃ...

みなさん♡  
わたしに恥ずかしいところ  
いっぱい見て下さい♡

たくし上げ  
M字開脚キター

おっ  
ピースも大胆に  
なってきたな

すげー  
もつとよく見せてよ  
やよいちやーん

あ...♡すごい...だめ...  
皆さんの視線が集まってる...  
わたしのまんこに  
集中してる...

自分からこんな  
恥ずかしいポーズして  
わたしが誘って  
視線で犯されてるみたい

あれ？  
ピースのスパッツ  
濡れてクツキリ  
見えてきてるぜ？

でも...でも...♡  
ちよと  
気持ちいいかも♡















口まんこ  
気持ちはいい  
声も出ないね！  
やよいちちゃん？

お！子宮が  
痙攣してる  
またイキそうなんだろ！

イけ！  
子宮突かれながら  
イつちやえ！  
やよいちちゃん！

イがせながら  
突いてやる

ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん



はっ！あああ...  
いっばいだしっくれて  
うれしいわ！

でもお  
はいりきらない  
せえきが  
ぎゃくりゅーしちゃって  
もったいないです

ビューティーは  
ザーメンが好きで  
堪らないんだな

はい！すき！

ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん





たくさん中出しされて  
あかねちゃんの子  
子宮が大喜びしてるぜ

サニーのイキ顔  
もつとよく見せてー

あー...あは  
でてるっ  
うちのおまんこ  
せーえきて  
あふれてもあてる

あっ  
あふっ

これだけ何人にも  
突っ込まれて  
まだ締りが最初と  
変わんないとか  
最っ高だな

俺  
もう1回したく  
なつてきた

まじかよ  
さつき3回出したとか  
言っつてなかったか

っは  
っは

はふっ  
めーっちゃあ  
めーっちゃ  
きもちええよあ

そういえば  
今日呼ばれた理由って  
解決しそうなのか？

は  
もつとすれば  
直りそうな気が  
してきました



だからもつと  
恥ずかしい事  
して下さい

「あつ！……やッ……！」  
ひくひくと収縮する入口に、指を一本差し込んでみると、くぷりと音をたてて簡単に入っていった。  
愛液でぐしょぐしょの秘所は、もつととねだるように指に吸い付いてくる。すべすべの尻肉を撫で回しながら、指を三本突き入れ、ぬるつく穴をぐちゅぐちゅとかき回した。「んうっ！ ふうう！ んくう……！」

膣内に含んだ指をそのままに、親指の腹でぷくりと膨らんだ肉芽を撫でた。ぷくりと震えた身体に気分を良くした俺は、膣壁の感触を確かめるように激しく指を前後させ、肉芽を押しつぶすように擦る。「あひつああ、おまんこ気持ちいい！ アンツ、やあああ！」  
蜜壺から溢れた愛液が、処女の柔い太ももに伝って床に落ちる。感じている証拠の濃い蜜が、指に絡み付いて心地いい。

「ん、んあ、イク……はあん……ひつ……イツちゃうよお！」  
ピースの全身がビクンツと大きく震えた。どうやらもうイツたようだ。きゅんと締め付け水音を立てて痙攣する膣は随分と狭い。幼い見た目に快楽に弱い身体。男を知らない花園がいやらしい汁を垂れ流して俺を求めている。  
ピースに舐められて一層膨らんだ雄が、興奮でぶるりと震えた。

突然走った快感に震えながらも、小さな口に突っ込まれた俺のペニスを大人しく舐め続けるピース。ぴちゃぴちゃと、まるで子猫がミルクを舐めるみたいに愛撫してくる可愛らしい様に、また股間が膨らむのを感じた。  
「いい顔だね。上手だよ、ピースちゃん」  
そり褒めてあげると、睫毛の長い瞳がとろりと甘く溶けた。

深夜の教室。初心な少女たちに囲まれて、子供たちの机が並ぶ中でいやらしいことをする。  
その倒錯的なシチュエーションがたまらない。



汗で貼り付くジーンズを脱ぎ捨て下着から「物を取り出すと隣の少女が物欲しそうに見てきた。「上手におねだりできたらキミにもあげるよ？」強気な俺にお淑やかな少女ビューティは微笑みを向ける。普段の優等生の姿はなく、プリキニアの衣装をずらし胸を見せてきた。こぼれた未発達な胸にツンと尖った桃色の乳首。興奮するが、まだだ。まだ足りない。

動こうとしない俺に観念したように、ビューティは机の上で両足をそろりと開いた。可憐な秘所が濡れた下着越しに見えた瞬間、たまらず細い両肩を押し倒す。子供っぽい純白のパンツをずり下ろし、ひくつくソコを一気に貫いた。キツイ締め付けを押し切って、そのまま食うように出し入れする。

「んああああ！ あああん！」  
 痙攣しながらもビューティの割れ目は健気に俺の剛直を飲み込んでいく。少女の膣は焼けるように熱く、みちみちと媚肉が締まる。腰を振り、子宮口をえぐるようにゴリゴリ突き回した。突く度にきゅんきゅん締まる柔肉を振り切るように、何度も何度も犯した。下半身がどろけるような快感に支配される。

膣内で張り詰めた雄が限界にまで高まった。  
 「う……出る……、出すよビューティ」  
 「あっ……はう……出して下さい……」  
 わたくしの子宮にいつぱい……」  
 俺は少女のまるい尻を掴み、最奥に叩きつけるように精を吐き出した。

「熱い……。せーえき……きもちいい……ああんッ」  
 ペニスを引き抜くと、ぱくぱく開閉する入口から白濁色がごぶりと溢れる。じつりと汗ばんだ肌は白磁のように滑らかだ。絶頂の余韻にひたりながら、ビューティは満足げに俺を見上げて、天使のように微笑んだ。

くいと袖を引っ張られて振り返ると、ピースが泣きそうな顔で俺を見ている。  
 「待たせてごめんね。次はピースだよ」  
 「一度イキ、敏感になったつるつるの割れ目に、まだピンピンに勃起したペニスを押し当てる。  
 それから俺は、五人の少女と混じり合い続けた。



「ひあああ……もうだめえ……」  
 ぶるぶる痙攣する身体を押さえ付けて腰を振り、本日何度目かわからない射精を終えた。

ハッピーの両足をかかえて腰を少し浮かせると、クリトリスも処女膜も肛門も全て丸見えだ。狭い膣が男のグロテスクとも言えるペニスをがっちりと銜え込んでいる。俺たちの結合部から愛液と精液の白濁が混ざり合って白い肌を伝っていった。どうしようもなく卑猥な光景が欲を煽る。

「あぁあああ！」  
 下から突き上げるように腰を前後させる。ズチュグチヌグチ、又チュ、いやらしく湿った音と、甘い嬌声が腰に響く。

「しゅごい……！ あたし……こんな初めてだよお！」

マーチの言う通り、処女膜を突き破った膣はやはり狭い。鍛えられたしなやかな身体が、初めて知る女の悦びに弾むように揺れている。スポーツで引き締まっているからだろうか。媚肉がキュッと締まってとても具合がいい。







HUG ME

I ♥ YOU

KISS ME

2012 Precure Fan Book  
Presented by SETORAN